

Ⅱ 調査結果の概要

1 農家数

(1) 総農家数

平成27年2月1日現在の総農家数は2,438戸で、平成22年に行われた農業センサスと比較すると、5年間に361戸(増減率△12.9%)減少した。

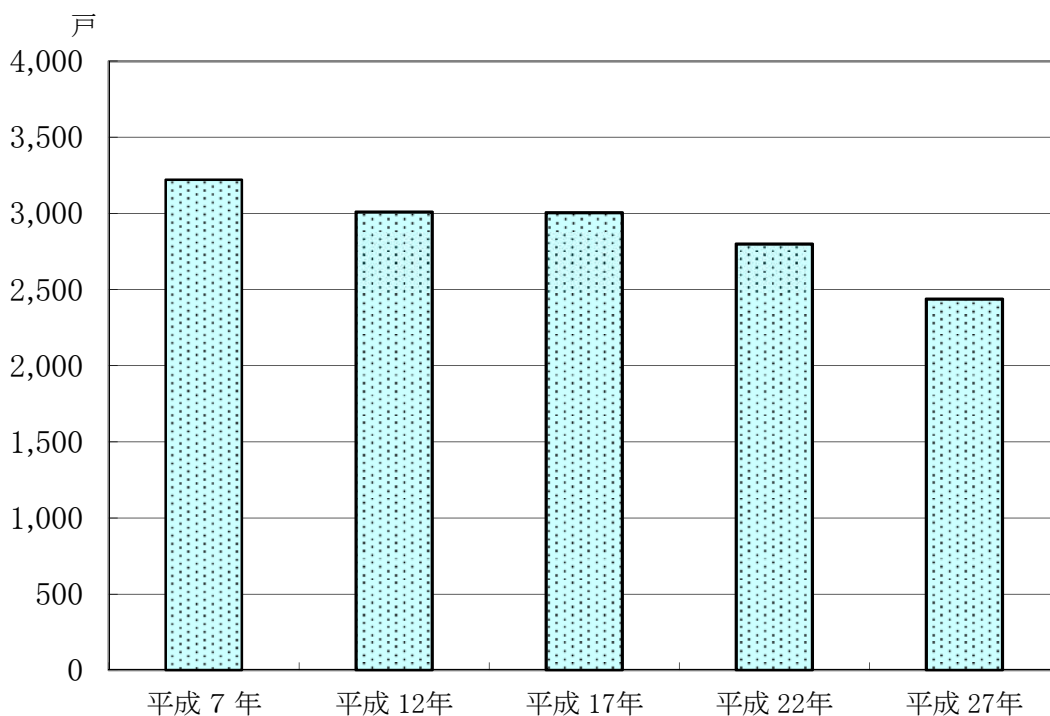
このうち、販売農家数は1,069戸、自給的農家は1,369戸で、5年間に販売農家が219戸(同△17.0%)減少し、自給的農家は142戸(同△9.4%)減少した。

販売農家が総農家数に占める割合は43.8%で、自給的農家が総農家数に占める割合は56.2%となっている。(表-1、図-1)

区分	総農家数	販売農家	自給的農家
平 実数	2,799	1,288	1,511
22 構成比	100.0	46.0	54.0
平 実数	2,438	1,069	1,369
27 構成比	100.0	43.8	56.2
増減率	△12.9	△17.0	△9.4
区分	総農家数	増減率	
平成7年	3,221	△18.2	
平成12年	3,007	△15.6	
平成17年	3,005	△6.6	
平成22年	2,799	-	
平成27年	2,438	△12.9	

※ 平成17年については、平成22年2月1日現在の市の境域に基づいて組み替えた数値。

図-1 農家数の推移



(2) 専業兼業自給的別農家

総農家数を専業・兼業・自給的別にみると、専業農家は328戸で構成比13.5%、兼業農家は741戸で同30.4%で、自給的農家が1,369戸で同56.2%となった。

5年前と比較すると、専業農家は46戸(増減率16.3%)増加し、兼業農家は265戸(同△26.3%)減少した。(表-2)

単位 農 家 数:戸

構成比・増減率:%

表-2 専業兼業別農家

区 分		総農家数	専業農家数	兼業農家数			自給的農家
				計	第1種兼業	第2種兼業	
平成7年	実数	3,221	444	2,777	582	2,195	-
	構成比	100.0	13.8	86.2	18.1	68.1	-
平成12年	実数	3,007	320	1,499	375	1,124	1,188
	構成比	100.0	10.6	49.9	12.5	37.4	39.5
平成17年	実数	3,005	290	1,233	316	917	1,482
	構成比	100.0	9.7	41.0	10.5	30.5	49.3
平成22年	実数	2,799	282	1,006	227	779	1,511
	構成比	100.0	10.1	35.9	8.1	27.8	54.0
平成27年	実数	2,438	328	741	142	599	1,369
	構成比	100.0	13.5	30.4	5.8	24.6	56.2
	増減率	△12.9	16.3	△26.3	△37.4	△23.1	△9.4

※ 平成12年より自給的農家については、簡略調査のため専業・兼業の区分ができず。

※ 平成17年については、平成22年2月1日現在の市の境域に基づいて組み替えた数値。

(3) 経営耕地規模別農家数

経営耕地規模別に農家数をみると、販売農家のうち経営耕地規模が0.3~2.0ha未満の階層では農家数が大きく減少しているが、5.0ha以上の農家数については増減率10.5%となり、5年前と比べ増加となっている。(表-3)

単位 農 家 数:戸

構成比・増減率:%

表-3 経営耕地規模別農家数

区 分	平成22年		平成27年		増 減	
	農家数	構成比	農家数	構成比	増減数	増減率
総 農 家 数	2,799	100.0	2,438	100.0	△361	△12.9
販売農家	1,288	46.0	1,069	43.8	△219	△17.0
0.3ha未満	21	0.8	19	0.8	△2	△9.5
0.3~0.5ha	323	11.5	264	10.8	△59	△18.3
0.5~1.0ha	423	15.1	326	13.4	△97	△22.9
1.0~1.5ha	195	7.0	167	6.8	△28	△14.4
1.5~2.0ha	118	4.2	94	3.9	△24	△20.3
2.0~3.0ha	87	3.1	80	3.3	△7	△8.0
3.0~5.0ha	83	3.0	77	3.2	△6	△7.2
5.0ha以上	38	1.4	42	1.7	4	10.5
自給的農家	1,511	54.0	1,369	56.2	△142	△9.4

(4) 農業労働力保有状態別農家数(販売農家)

販売農家について農業労働力保有状態別に農家数をみると、農業専従者のいる農家数は、689戸、農業専従者のいない農家数は、380戸で5年前と比較すると、それぞれ22.5%、4.8%の減少となった。
また、その構成割合をみると、農業専従者のいる農家が64.5%、農業専従者のいない農家は35.5%となっている。(表-4)

単位 農 家 数:戸
構成比・増減率:%

表-4 農業労働力保有状態別農家数(販売農家)

区 分	販売農家 総 数	専 従 者 あり				専従者なし	
		計	男女の専従 者がいる	専従者は 男子だけ	専従者は 女子だけ		
平成22年	実 数	1,288	889	514	296	79	399
	構成比	100.0	69.0	39.9	23.0	6.1	31.0
平成27年	実 数	1,069	689	372	255	62	380
	構成比	100.0	64.5	34.8	23.9	5.8	35.5
増 減 率		△ 17.0	△ 22.5	△ 27.6	△ 13.9	△ 21.5	△ 4.8

(5) 主副業別農家数(販売農家)

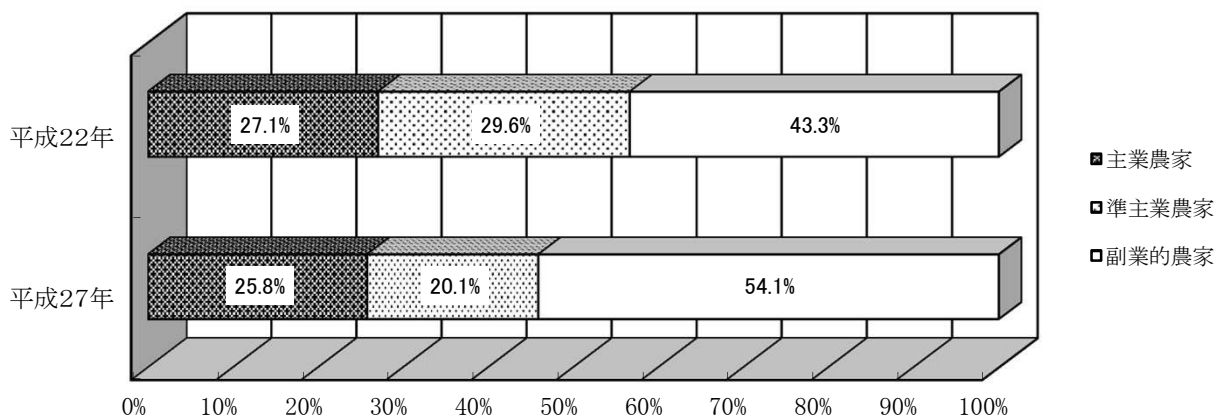
販売農家について主副業別農家数をみると、主業農家は276戸、準主業農家は215戸、副業的農家は578戸となり、構成比でそれぞれ25.8%、20.1%、54.1%となった。
また、増減率は5年前と比較すると、主業農家、準主業農家について、それぞれ20.9%、43.6%の減少、副業的農家について3.6%の増加となった。(表-5、図-2)

単位 農 家 数:戸
構成比・増減率:%

表-5 主副業的農家数(販売農家)

区 分	計	主業農家	65歳未満の 農業専従者 がいる	準主業農家	65歳未満の 農業専従者 がいる	副業的農家	
平成22年	実 数	1,288	349	319	381	154	558
	構成比	100.0	27.1	24.8	29.6	12.0	43.3
平成27年	実 数	1,069	276	257	215	93	578
	構成比	100.0	25.8	24.0	20.1	8.7	54.1
増 減 率		△ 17.0	△ 20.9	△ 19.4	△ 43.6	△ 39.6	3.6

図-2 主副業的農家数の構成比(販売農家)



2 世帯員数・就業状態

(1) 世帯員数

平成27年2月1日現在の販売農家の世帯員数は4,308人で、5年前と比較すると1,509人(増減比△25.9%)の減少し、本市の総人口に対する世帯員数の割合は1.7%で、この5年間に0.5ポイント低下した。農家1世帯当たりの世帯員数は4.5人から4.0人となった。

男女別では、男子が2,172人、女子が2,136人で、それぞれ697人、812人減少した。男女別の成割合は、男子が50.4%、女子が49.6%となった。

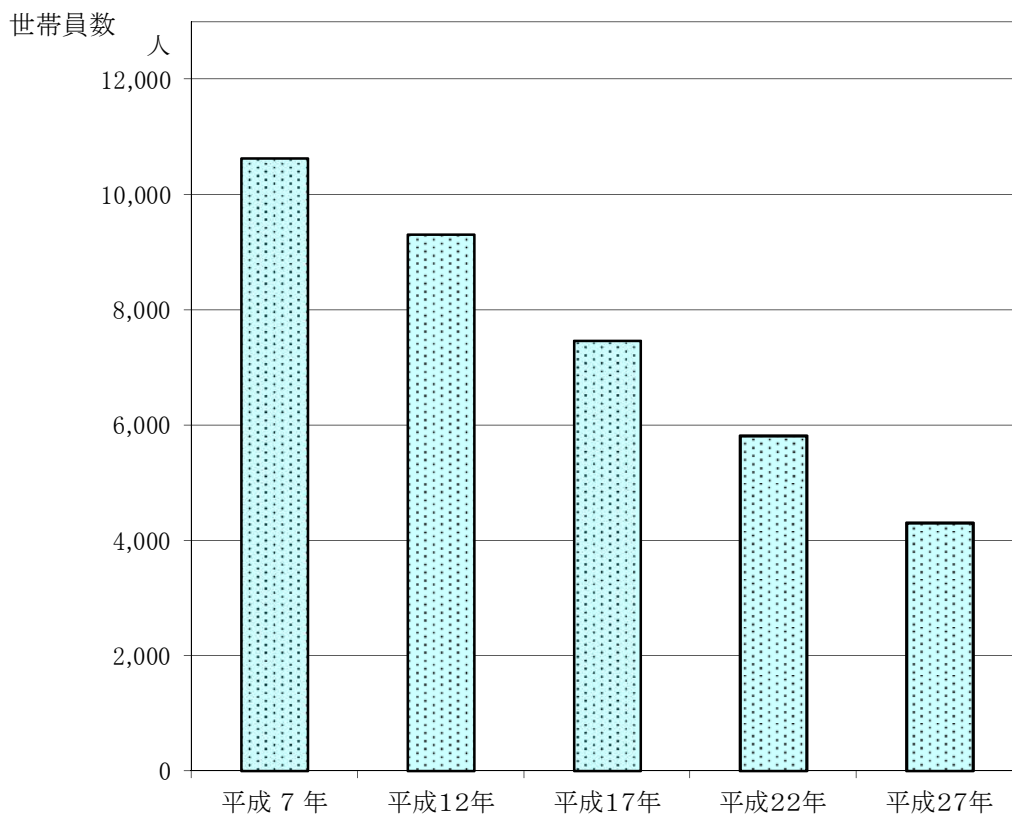
農家人口のうち、65歳以上の人の占める割合は、5年前の31.2%から35.8%と4.6ポイント上昇した。(表-6、7、図-3)

単位 人 口 :人
増減率・割合:%

表-6 世帯員数(販売農家)

区 分	農家人口	前 回 比 較		総 人 口 各年2月1日 現 在	総人口に対す る農家人口の 割 合	農家1戸当 り平均人数
		増 減 数	増 減 率			
平成7年	10,631	-	-	232,580	4.6	5.2
平成12年	9,309	△ 1,322	△ 12.4	239,060	3.9	5.1
平成17年	7,472	△ 1,837	-	260,579	2.9	4.9
平成22年	5,817	△ 1,655	△ 22.1	261,611	2.2	4.5
平成27年	4,308	△ 1,509	△ 25.9	257,510	1.7	4.0

図-3 世帯員数の推移(販売農家)



表一七 年齢別世帯員数(販売農家) 単位 人 口:人
構成比:%

区 分	平成 22 年				平成 27 年			
	総 数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	総 数	0～14歳	15～64歳	65歳以上
計	5,817	578	3,426	1,813	4,308	358	2,409	1,541
構成比	100.0	9.9	58.9	31.2	100.0	8.3	55.9	35.8
男	2,869	310	1,758	801	2,172	193	1,277	702
女	2,948	268	1,668	1,012	2,136	165	1,132	839

表一八 年齢別農業従事者数(販売農家) 単位 人 口:人
構成比:%

区 分	総 数	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
計	2,871	33	123	228	310	538	726	913
構成比	100.0	1.1	4.3	7.9	10.8	18.7	25.3	31.8
男	1,577	23	86	158	171	275	390	474
女	1,294	10	37	70	139	263	336	439

(2) 就業状態別農家世帯員数(販売農家)

15歳以上の販売農家世帯員のうち、農業従事者は2,871人で、5年前と比較すると25.4%減少した。農業就業人口は1,907人で、16.5%、基幹的農業従事者は1,647人で、20.4%減少した。

販売農家における基幹的農業従事者について男女別にみると、男子は949人で、女子は698人となっている。これを年齢別にみると、若い階層で少なく、年齢階層が高くなるほど増えており、65歳以上の階層の割合が61.7%と高くなっている。(表一九、10、図一四)

表一九 農業従事者数、農業就業人口、基幹的農業従事者数(販売農家15歳以上)

単位 人 口:人
増減率:%

区 分		農業従事者数	農業就業人口	基幹的農業従事者数
平成22年	計	3,847	2,284	2,069
平成27年	計	2,871	1,907	1,647
	男	1,577	1,000	949
	女	1,294	907	698
	増減率	△ 25.4	△ 16.5	△ 20.4

単位 人口：人

表-10 男女別年齢階層別基幹的農業従事者(販売農家)

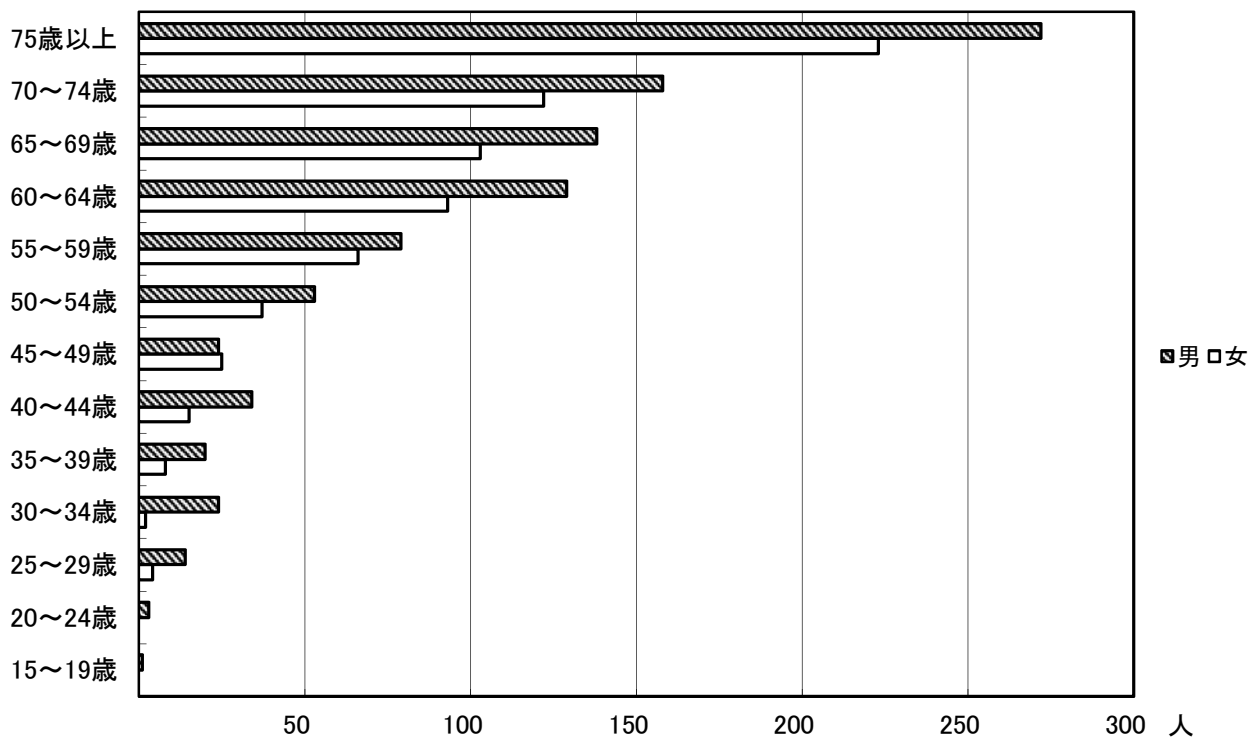
構成比：%

区分	計	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
計	1,647	1	3	18	26	28	49	49
構成比	100.0	0.1	0.2	1.1	1.6	1.7	3.0	3.0
男	949	1	3	14	24	20	34	24
女	698	-	-	4	2	8	15	25

(つづき)

区分	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
計	90	145	222	241	280	495
構成比	5.5	8.8	13.5	14.6	17.0	30.1
男	53	79	129	138	158	272
女	37	66	93	103	122	223

図-4 男女別年齢階層別基幹的農業従事者(販売農家)



3 経営耕地面積

(1) 経営耕地面積(販売農家)

販売農家における経営耕地面積は 145,470aで、5年前と比較すると 18,791a(増減率△11.4%)減少した。これを種類別にみると、田は 41,230aで8.8%、樹園地は 78,333aで16.5%減少したが、畑は 25,907aで2.8%増加した。

また、種類別の構成比では、田が 28.3%、畑が 17.8%、樹園地が 53.9%となっている。1戸当たりの経営耕地面積は 136.6aで、前回と比較すると 9.1a(同7.1%)増加した。

経営耕地種目別農家数は、田のある農家が 561戸で前回と比較すると 141戸(同△20.1%)、畑のある農家が 589戸となり 79戸(同△11.8%)、樹園地のある農家が 701戸で 213戸(同△23.3%)減少した。(表-11, 12、図-5)

単位 面積 : a
構成比・増減率 : %

表-11 経営耕地種目別面積(販売農家)

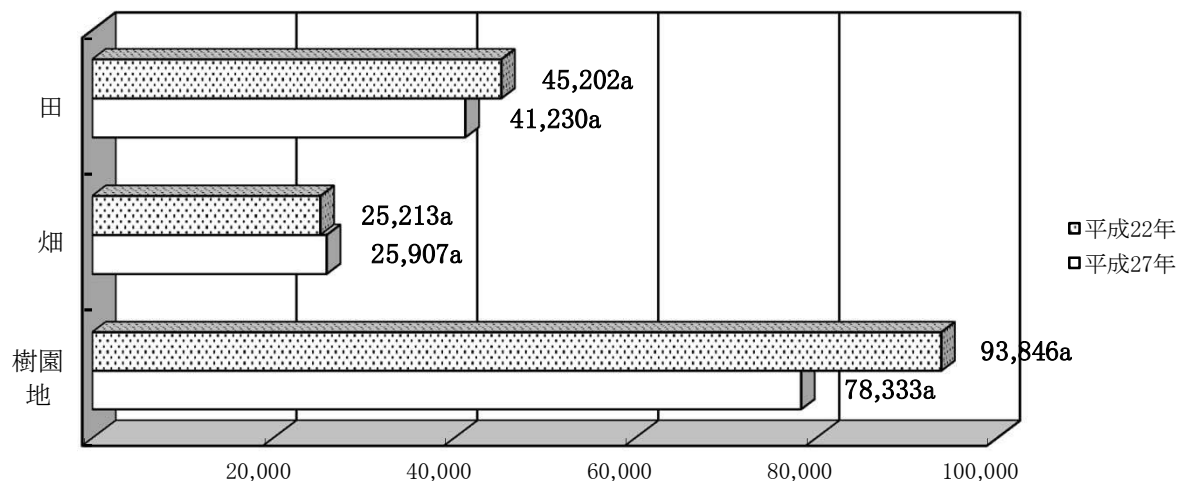
区分	面積	田	畑 (樹園地を除く)	樹園地	1戸当たり 面積
平成22年実数	164,261	45,202	25,213	93,846	127.5
構成比	100.0	27.5	15.4	57.1	-
平成27年実数	145,470	41,230	25,907	78,333	136.6
構成比	100.0	28.3	17.8	53.9	-
対前回増減数	△ 18,791	△ 3,972	694	197	9.1
増減率	△ 11.4	△ 8.8	2.8	△ 16.5	7.1

単位 農家数:戸
増減率: %

表-12 経営耕地種目別農家数(販売農家)

区分	実販売農家数	田	畑 (樹園地を除く)	樹園地
平成22年実数	1,288	702	668	914
平成27年実数	1,065	561	589	701
対前回増減数	△ 223	△ 141	△ 79	△ 213
増減率	△ 17.3	△ 20.1	△ 11.8	△ 23.3

図-5 経営耕地面積の種目別面積



(2) 借入耕地、貸付耕地(販売農家)

販売農家について、他の農家等から耕地を借りている農家数をみると 285戸で 15.4%の減少となり、借入面積についても 31,734aで 4.7%の減少となった。

また、他の農家に耕地と貸し付けている農家は 214戸で 9.7%の減少となったが、面積は 9,414aとなり 7.8%の増加となった。(表-13)

表-13 借入・貸付耕地(販売農家) 単位 農家数：戸
面積：a
増減率：%

区 分	借 入 耕 地		貸 付 耕 地	
	農家数	面 積	農家数	面 積
平成22年	337	33,284	237	8,733
平成27年	285	31,734	214	9,414
増 減 率	△ 15.4	△ 4.7	△ 9.7	7.8

(3) 施設園芸のある農家数と施設面積(販売農家)

施設園芸を営む販売農家数は、113戸と5年間で 29戸(増減比△20.4%)の減少となった。

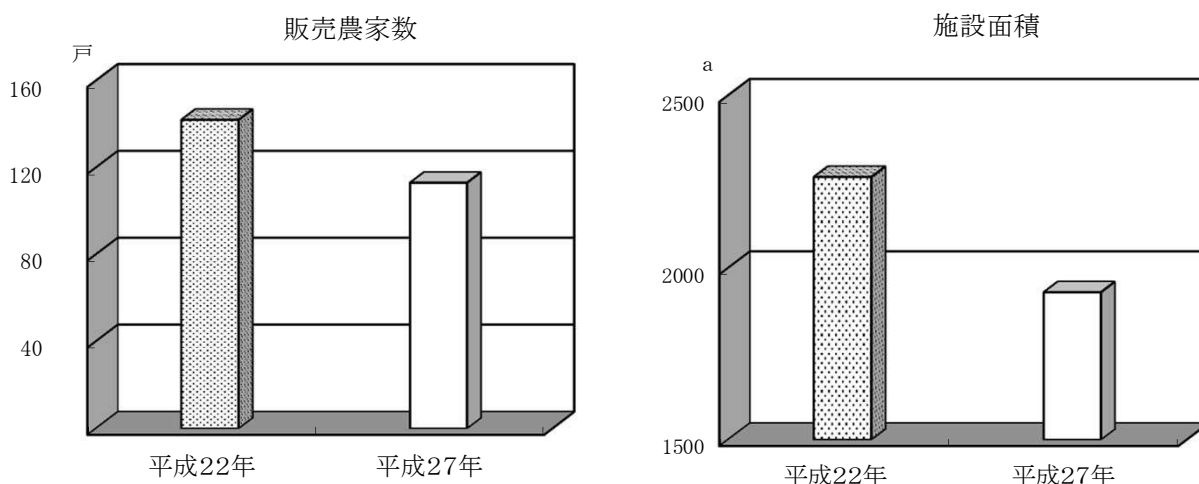
施設面積は、1,932aで、5年間で 332a(同△14.7%)の減少となった。(表-14、図-6)

表-14 施設園芸(販売農家) 単位 農家数：戸
面積：a
増減率：%

区分	施設のある販売農家	面積	1a未満	1～5	5～10	10～20	20～30
平成22年	142	2,264	3	19	17	46	39
平成27年	113	1,932	8	13	12	35	26
増 減 率	△ 20.4	△ 14.7	166.7	△ 31.6	△ 29.4	△ 23.9	△ 33.3

区分	30～50	50a以上
平成22年	15	3
平成27年	15	4
増 減 率	0.0	33.3

図-6 施設園芸のある販売農家数と施設面積



4 農作物・家畜

(1) 農作物(販売農家)

作物の種類別収穫販売農家数は、工芸農作物が492戸で最も多く、次いで稲が457戸、野菜類が350戸の順となっている。(表-15)

表-15 作物の種類別作付(栽培)農家数と種類別作付(栽培)面積
 農家数：戸
 単位 面積：a
 構成比・増減率：%

区 分	平成 22 年			平成 27 年			
	販売農家数	作付(栽培)面積		販売農家数	作付(栽培)面積		
		面積	構成比		面積	構成比	増減率
総 数	1,192	X	X	990	X	X	X
稲	596	X	X	457	X	X	X
麦 類	4	X	X	3	88	0.1	X
雑 穀	17	97	X	7	X	X	X
い も 類	93	575	X	88	521	0.4	△ 9.4
豆 類	34	X	X	23	X	X	X
工芸農作物	694	79,951	X	492	X	X	X
野 菜 類	472	12,828	X	350	X	X	X
花き類・花木	141	X	X	130	9,977	7.7	X
果 樹 類	-	-	-	267	X	X	X
その他の作物	36	X	X	34	X	X	X

(2) 施設園芸の種類別作付(栽培)販売農家数と作付(栽培)面積

園芸施設のある販売農家数は113戸で、前回調査と比較すると32戸減少した。

種類別では、野菜類を作付(栽培)した販売農家が19戸、花き類・苗木類が8戸、果樹が4戸減少した。(表-16)

表-16 施設園芸の種類別作付(栽培)販売農家数と作付(栽培)面積
 農家数：戸
 単位 面積：a
 (栽培)面積 構成比：%

区 分	平成 22 年			平成 27 年		
	販売農家数	面積	面積構成比	販売農家数	面積	面積構成比
実販売農家数	145	X	X	113	X	X
野 菜 類	104	1,547	X	85	X	X
花き類・花木	34	X	X	26	609	X
果 樹	7	116	X	3	X	X
その他の作物	2	X	X	2	X	X

(3) 家畜

家畜飼養販売農家は、乳用牛の飼養販売農家が2戸から0戸、豚が2戸から1戸に減少し、肉用牛が1戸から3戸、採卵鳥が2戸から3戸に増加している。(表-17)

農家数：戸

表-17 家畜飼養販売農家数と飼養数

単位 飼養頭羽数：頭羽

増減率：%

区分	乳用牛			肉用牛			豚		
	販売農家数	飼養頭数	1戸当たり頭数	販売農家数	飼養頭数	1戸当たり頭数	販売農家数	飼養頭数	1戸当たり頭数
平成22年	2	X	X	1	X	X	2	X	X
平成27年	-	-	-	3	X	X	1	X	X
増減率	-	-	-	200.0	X	-	△ 50.0	X	-

区分	採卵鶏			ブロイラー		
	販売農家数	飼養羽数	1戸当たり羽数	販売農家数	出荷羽数	1戸当たり羽数
平成22年	2	X	X	1	X	X
平成27年	3	84,600	28,200.0	1	X	X
増減率	50.0	X	-	0.0	X	-

(4) 農産物販売金額1位の部門別販売農家数

農産物を販売した販売農家数は、947戸で5年前と比べ、297戸(増減率△23.9%)減少した。

農産物を販売した販売農家について、販売金額1位の部門別農家数をみると、工芸農作物(構成比39.1%)の農家が最も多く、次いで稲作(同18.2%)、果樹類(同13.8%)の順となった。(表-18)

単位 農家数：戸

表-18 農産物販売金額1位の部門別販売農家数

構成比・増減率：%

区分	平成22年		平成27年		
	販売農家数	構成比	販売農家数	構成比	増減率
計	1,244	100.0	947	100.0	△ 23.9
稲作	257	20.7	172	18.2	△ 33.1
麦類作	-	-	-	-	-
雑穀・いも類・豆類	9	0.7	15	1.6	66.7
工芸農作物	525	42.2	370	39.1	△ 29.5
露地野菜	99	8.0	86	9.1	△ 13.1
施設野菜	79	6.4	58	6.1	△ 26.6
果樹類	153	12.3	131	13.8	△ 14.4
花き・花木	93	7.5	101	10.7	8.6
その他の作物	21	1.7	8	0.8	△ 61.9
酪農・肉用牛	3	0.2	1	0.1	△ 66.7
養豚・養鶏	5	0.4	5	0.5	0.0

5 林業経営体・保有山林面積

(1) 保有山林面積規模別林業経営体数

林業経営体を保有山林面積規模別の構成割合で見ると、5ha未満(保有林なしを含む)が、18経営体(構成比28.6%)、5～10haは15経営体(同23.8%)、10～50haは24経営体(同38.1%)、50ha以上は6経営体(同9.5%)となっている。(図-7、表-19)

図-7 保有山林規模別林業経営体数

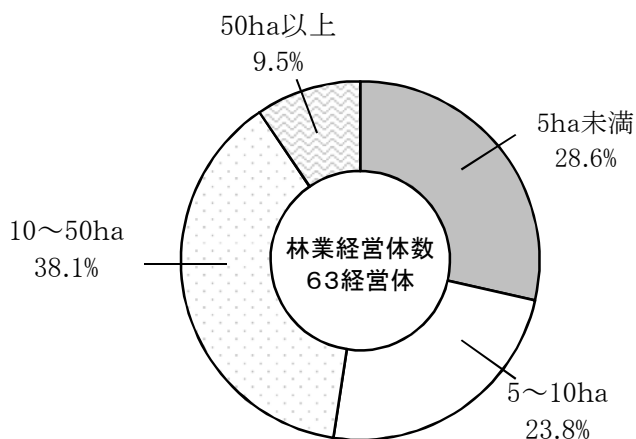


表-19 保有山林規模別林業経営体数

単位:経営体

区 分	平成27年
	林業経営体数
計	63
保有山林なし	4
5 ha未満	14
5 ～ 10 ha	15
10 ～ 20 ha	16
20 ～ 30 ha	5
30 ～ 50 ha	3
50 ha以上	6

(2) 保有山林面積

林業経営体の保有山林面積は、91,736aで、5年前と比べ207,608a(増減率△69.4%)減少した。

(表-20)

表-20 保有山林面積

単位 : a

区 分	所有山林	貸付山林	借入山林	保有山林
平成22年	520,119	258,107	37,332	299,344
平成27年	87,478	198	4,456	91,736
増減率	△ 83.2	△ 99.9	△ 88.1	△ 69.4